

・教育・保育の量の見込みと確保方策

(1) 保育園、幼稚園等事業

1号認定(3歳以上・教育希望)				担当課:幼児保育課				評価・分析		
年度		H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	成果動向	
見込み	見込児童数	1,577	1,549	1,155	1,121	1,047	1,001	972	□順調 ■横ばい □順調でない	
	定員	1,846	1,846	1,788	1,788	1,788	1,385	1,385	次年度にむけての課題	
	過不足	269	297	633	667	741	384	413	□あり(重大) □あり ■なし	
実績	申込児童数	1,517	1,317	1,237	1,201	883	0	0		
	定員	1,846	1,653	1,636	1,604	1,239	0	0		
	過不足	329	336	399	403	356	0	0		
	内訳	特定教育・ 保育施設	申込児童数	0	0	231	208	277		
			施設的定員	0	0	282	272	430		
			過不足	0	0	51	64	153	0	0
			保育士不足による 受入定員減	0	0	0	0	0		
			実際の定員	0	0	282	272	430		
			過不足	0	0	51	64	153	0	0
			利用児童数	0	0	231	208	277		
	確認を受けない 幼稚園	申込児童数	1,517	1,317	1,006	993	606			
		施設的定員	1,846	1,653	1,354	1,332	809			
	幼稚園及び 預かり保育	申込児童数	0	0	0	0	0			
施設的定員		0	0	0	0	0				

【備考】

※特定教育・保育施設・・・幼稚園、認定こども園、保育所

※確認を受けない幼稚園・・・子ども・子育て支援新制度における給付対象施設としての確認を受けない旨の申出を行った幼稚園

※特定地域型保育事業・・・小規模保育事業、家庭的保育事業、居宅訪問型保育事業、事業所内保育事業

※「実際の定員」は、保育士数による受入可能な人数です。(「施設的定員」から保育士不足により受入減となった人数)

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方策

申込児童数における計画と実績の乖離(△164人)については、コロナ禍における出産控え等による出生児童数の減少と、保育ニーズの上昇(教育ニーズの低下)による申込児童数及び申込率の減少が見込みを超えたためである。
定員における計画と実績の乖離(△549人)については、幼稚園等の定員のうち預かり保育利用児童分(394人)を2号認定の定員として計上するよう取扱いを改めたこと、葵名和幼稚園の認定こども園化で1号認定の定員が190人(400人→210人)減となったこと等によるもので、いずれの点も中間見直しにおいて令和5年度以降は見直しを行っている。

2号認定(3歳以上・保育が必要)				担当課:幼児保育課				評価・分析		
年度		H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	成果動向	
見込み	見込児童数	1,718	1,692	2,119	2,105	2,013	1,969	1,957	□順調 ■横ばい □順調でない	
	定員	1,984	1,984	2,138	2,138	2,138	2,466	2,466	次年度にむけての課題	
	過不足	266	292	19	33	125	497	509	□あり(重大) □あり ■なし	
実績	申込児童数	1,722	1,950	1,936	1,927	2,057	0	0		
	定員	1,984	2,234	2,300	2,105	2,552	0	0		
	過不足	262	284	364	178	495	0	0		
	内訳	特定教育・ 保育施設	申込児童数	1,722	1,757	1,748	1,700	1,663		
			施設的定員	1,984	2,041	2,112	2,105	2,158		
			過不足	262	284	364	405	495	0	0
			保育士不足による 受入定員減	29	33	77	69	149		
			実際の定員	1,955	2,008	2,035	2,036	2,009	0	0
			過不足	233	251	287	336	346	0	0
			利用児童数	1,721	1,757	1,745	1,698	1,660		
	幼稚園及び 預かり保育	申込児童数	0	193	188	227	394			
		施設的定員	0	193	188	227	394			

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方策

申込児童数の実績については概ね計画どおりであるが、企業主導型保育事業に55人の児童が入所している点を踏まえると、計画時より99人(2,013人→2,112人)の増となり、女性の就業率の上昇等による保育ニーズの上昇は見込みを越えたものとなっている。
定員における実績の乖離(+414人)については、幼稚園等における定員のうち預かり保育利用児童分(394人)を2号認定の定員として計上するよう取扱いを改めたこと、葵名和幼稚園の認定こども園化で2号認定の定員が45人(45人→90人)増となったこと等によるもので、いずれの点も中間見直しにおいて令和5年度以降は見直しを行っている。
また、企業主導型保育事業に55人が入所している点についても、同施設は国が定める職員配置や保育室の面積、設備など認可施設と同等の基準を満たすことが必要となっており、適切な保育の提供が担保されていることから、現状として特段の対策は必要ないと考えられる。

3号認定(3歳未満・保育が必要)					担当課:幼児保育課				評価・分析			
年度		H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	成果動向			
0歳児	見込み	見込児童数	180	195	215	227	238	250	263	□順調 ■横ばい □順調でない		
		定員	195	213	217	229	241	249	249	次年度にむけての課題		
		過不足	15	18	2	2	3	▲1	▲14	□あり(重大) ■あり □なし		
	実績	内訳	特定教育・保育施設	申込児童数	235	224	230	246	220			
				施設の定員	190	205	219	233	239			
				過不足	▲45	▲19	▲11	▲13	19	0	0	
			特定地域型保育事業	保育士不足による受入定員減	4	10	16	34	44			
				実際の定員	186	195	203	199	195			
				過不足	▲49	▲29	▲27	▲47	▲25	0	0	
	実績	内訳	特定教育・保育施設	申込児童数	217	190	186	188	156			
				施設の定員	172	172	175	175	175			
				過不足	▲45	▲18	▲11	▲13	19	0	0	
			特定地域型保育事業	保育士不足による受入定員減	4	10	16	34	44			
				実際の定員	168	162	159	141	131	0	0	
				過不足	▲49	▲28	▲27	▲47	▲25	0	0	
利用児童数	167	158	154	141	130							

1・2歳児	見込み	見込児童数	912	961	974	971	999	1,007	1,013		
		定員	920	978	1,005	1,005	1,005	1,110	1,110		
		過不足	8	17	31	34	6	103	97		
	実績	内訳	特定教育・保育施設	申込児童数	921	911	871	876	889		
				施設の定員	948	979	1,011	1,035	1,060		
				過不足	27	68	140	159	171	0	0
			特定地域型保育事業	保育士不足による受入定員減	25	57	110	140	170		
				実際の定員	923	922	901	895	890		
				過不足	2	11	30	19	1	0	0
	実績	内訳	特定教育・保育施設	申込児童数	885	843	774	760	751		
				施設の定員	909	898	903	903	915		
				過不足	24	55	129	143	164	0	0
			特定地域型保育事業	保育士不足による受入定員減	25	57	110	140	170		
				実際の定員	884	841	793	763	745	0	0
				過不足	▲1	▲2	19	3	▲6	0	0
利用児童数	860	824	755	745	725						
申込児童数	36	68	97	116	138						
施設の定員	39	81	108	132	145						

※認可外保育施設に入所した方は、申込児童数から除いています。

認可外保育施設入所者数	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
0歳児	3	6	0	5	0		
1・2歳児	0	0	0	0	0		

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方策

申込児童数における計画と実績の乖離(0歳児△18人、1・2歳児△110人)については、出生児童数の減少による3歳未満児全体の人数の減少によるものと考えられ、計画時と比較して0歳児で126人(1,050人→924人)、1・2歳児で222人(2,121人→1,899人)それぞれ減となっている。

ただし、入所申込率が増となっていることに加え、企業主導型保育事業に0歳児15人、1・2歳児76人の児童が入所している点を踏まえると、2号認定と同様に女性の就業率の上昇等による保育ニーズの上昇は見込みを越えたものとなっている。なお、企業主導型保育事業については、前述のとおり適切な保育の提供が担保されていることから、現状として特段の対策は必要ないと考えられる。

また、0歳児においては、保育士の不足等により利用定員未滿で児童の受入れを制限している施設もあり、依然として申込児童数が受け入れ可能人数を超過している状況が続いており、施設の整備や保育士の確保等による保育の受け皿の確保が課題となっていることから、民間事業者を活用した施設整備やICTの活用による保育士業務の負担軽減に取り組むものとする。

1・2歳児の定員における実績の乖離(+55人)については、養名和幼稚園及びエチュード上野台の受入れ人数が計画時より、それぞれ12人(36人→48人)、5人(24人→29人)の増となったことや、公立保育園の定員が計画時より52人(758人→810人)の増となっていること等によるもので、いずれの点も中間見直しにおいて令和5年度以降は見直しを行っている。

▶量の確保実現のための財源投入状況

(単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	保育園管理運営経費【幼児保育課】	152,420	149,476	154,382	168,138		
02	保育所等整備補助事業【幼児保育課】	559,766	33,000	20,707	96,716		
	合計	712,186	182,476	175,089	264,854	0	0

・地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

(1)	延長保育事業				担当課:幼児保育課			
	年度	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
見込み	利用児童数	946	946	974	975	966	963	967
	実施箇所数	23か所	25か所	29か所	31か所	33か所	34か所	34か所
	提供量	946	946	974	975	966	963	967
	過不足	0	0	0	0	0	0	0
実績	利用児童数	884	970	815	811	755		
	実施箇所数	23か所	26か所	29か所	31か所	32か所		
	提供量	884	970	815	811	755		
	過不足	0	0	0	0	0	0	0

評価・分析
成果動向
■順調 □横ばい □順調でない
次年度にむけての課題
□あり(重大) □あり ■なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方策

利用児童数及び提供量における計画と実績の乖離(△211人)については、延長保育の利用率の減少及び就学前児童数全体の減少によるものである。前述のとおり、保育ニーズ全体の上昇は見込みを越えている一方で、延長保育の利用率は見込みよりも低い水準で留まっていることを踏まえると、女性の就業率の上昇等により保育ニーズが高まっているものの、その就業先の多くがパートタイムなどの短時間勤務の職種であることが推測される。一方で、各施設とも利用者数が定員を下回っており、今後、利用希望者の増加が生じた場合であっても随時受け入れが可能であるため、特段の対策は必要ないと考えられる。また、実施箇所数の計画と実績の乖離(△1箇所)については、計画時では令和4年4月に小規模保育事業2園を開所することを計画していたが、実際には1園の開所となったことによるもので、中間見直しにおいて令和5年度以降は見直しを行っている。

▶ 量の確保実現のための財源投入状況

(単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	早朝延長保育事業【幼児保育課】	206,404	213,932	210,688	214,097		
02	私立保育所早朝保育等事業費補助事業【幼児保育課】		2,046	2,810	3,644		
	合計	206,404	215,978	213,498	217,741	0	0

(2)	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)				担当課:女性・子ども課 社会教育課				
	年度	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	
見込み	利用児童数	1年			319	319	334	320	305
		2年	807	817	238	253	242	253	243
		3年			197	186	189	181	189
		4年			87	97	88	89	85
		5年	150	150	36	36	39	35	36
		6年			8	9	9	9	8
	計	957	967	885	900	901	887	866	
	実施箇所数	15か所	15か所	16か所	16か所	16か所	16か所	16か所	
提供量	1,163	1,163	1,460	1,460	1,460	1,475	1,475		
過不足	206	196	575	560	559	588	609		
実績	利用児童数	1年			246	295	327		
		2年	711	775	227	191	237		
		3年			140	155	139		
		4年			59	70	83		
		5年	94	91	24	35	45		
		6年			11	13	21		
	計	805	866	707	759	852	0	0	
	実施箇所数	15か所	15か所	16か所	16か所	16か所			
提供量	1,436	1,642	1,661	1,819	1,880				
過不足	631	776	954	1,060	1,028	0	0		

評価・分析
成果動向
□順調 ■横ばい □順調でない
次年度にむけての課題
□あり(重大) ■あり □なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方策

在籍児童数が多く、登録児童の増加が見込まれる小学校においては、実施施設等の検討が必要である。

▶ 量の確保実現のための財源投入状況

(単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	放課後児童健全育成事業【社会教育課】	117,142	131,475	131,482	137,008		
02	放課後児童健全育成事業補助事業【女性・子ども課】	22,881	39,324	31,420	34,938		
	合計	140,023	170,799	162,902	171,946	0	0

(3)		子育て短期支援事業				担当課:女性・子ども課		
年度		H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
見込み	延べ利用者数	20	20	20	20	20	20	20
	実施箇所数	4か所	4か所	6か所	6か所	6か所	6か所	6か所
	定員	20	20	20	20	20	20	20
	過不足	0	0	0	0	0	0	0
実績	利用児童数	ショートステイ	7	7	26	11	12	
		トワイライトステイ	0	0	0	0	0	
	実施箇所数	5か所	6か所	2か所	1か所	1か所		
	定員	7	7	26	11	12		
	過不足	0	0	0	0	0	0	0

評価・分析
成果動向
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 順調でない
次年度にむけての課題
<input type="checkbox"/> あり(重大) <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針

乳児院等の施設と契約により実施しており、施設の利用状況によっては受入不可となる場合があるため、契約施設数を増やしていく必要がある。

▶ 量の確保実現のための財源投入状況 (単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	子育て短期支援事業【女性・子ども課】	39	278	121	132		
	合計	39	278	121	132	0	0

(4)		地域子育て支援拠点事業				担当課:女性・子ども課			
年度		H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	
見込み	利用児童数	7,178	7,016	8,016	8,065	8,114	8,163	8,212	
	提供量 (箇所数)	子育て支援センター	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所
		児童館	14か所	14か所	14か所	14か所	14か所	13か所	13か所
実績	利用児童数	7,919	6,876	3,870	4,236	5,081			
	提供量 (箇所数)	子育て支援センター	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所		
		児童館	14か所	14か所	14か所	14か所	14か所		

評価・分析
成果動向
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 順調でない
次年度にむけての課題
<input type="checkbox"/> あり(重大) <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針

新型コロナウイルスの影響による入館制限や保護者の来所控えにより、利用児童数が減少している。魅力あるイベントを企画したり、安心して来所できる場の提供を行っていく。

▶ 量の確保実現のための財源投入状況 (単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	子育て総合支援センター管理運営経費【女性・子ども課】	28,993	31,246	30,680	31,605		
02	北部子育て支援センター管理運営経費【女性・子ども課】	8,867	10,086	9,431	9,962		
03	南部子育て支援センター管理運営経費【女性・子ども課】	6,743	10,509	10,698	10,671		
04	児童館管理運営経費【女性・子ども課】	97,929	105,637	112,215	114,469		
05	児童館維持補修事業【女性・子ども課】	0	4,604	4,666	3,346		
	合計	142,532	162,082	167,690	170,053	0	0

(5)		幼稚園における一時預かり事業				担当課:幼児保育課			
年度		H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	
見込み	利用児童数	1号認定	2,897	2,845	1,568	1,522	1,422	1,360	1,321
		2号認定	59,175	58,123	44,111	44,116	42,472	41,851	41,888
		計	62,072	60,968	45,679	45,638	43,894	43,211	43,209
	実施箇所数	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所	
	定員	61,250	61,250	60,912	60,912	60,912	60,912	60,912	
	過不足	▲ 822	282	15,233	15,274	17,018	17,701	17,703	
実績	利用児童数	在園児	26,107	30,847	28,457	27,657	34,994		
		在園児以外	0	0	0	0	0		
	実施箇所数	5か所	5か所	5か所	5か所	5か所			
	定員	61,250	61,250	60,912	60,912	60,912			
	過不足	35,143	30,403	32,455	33,255	25,918	0	0	

評価・分析
成果動向
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 順調でない
次年度にむけての課題
<input type="checkbox"/> あり(重大) <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針

利用児童数における見込みと実績の乖離については、利用児童数の見込みがアンケート調査を基に作成したものであることに対し、実際の利用児童数は各年度の保護者の希望状況等により左右されるためであると考えられる。

各幼稚園とも利用者数が定員を下回っており、今後、利用希望者の増加が生じた場合であっても随時受け入れが可能となっているため、特段の対策は必要ないと考えられる。

(6)	保育園・ファミリー・サポート・センター事業 (就学前児童)などにおける一時預かり事業					担当課:幼児保育課 女性・子ども課			
	年度	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	
見込み	利用児童数	14,328	13,982	2,897	2,918	2,955	2,931	2,909	
	実施箇所数	21か所	21か所	21か所	21か所	21か所	21か所	21か所	
	定員	保育園	11,160	11,160	936	936	936	936	936
		子育て支援センター	3,192	3,192	3,192	3,192	3,192	3,192	3,192
		ファミリー・サポート・センター	2,256	2,256	1,584	1,584	1,584	1,584	1,584
	計	16,608	16,608	5,712	5,712	5,712	5,712	5,712	
過不足	2,280	2,626	2,815	2,794	2,757	2,781	2,803		
実績	利用児童数	保育園	385	397	145	139	146		
		子育て支援センター	1,295	1,065	600	617	925		
		ファミリー・サポート・センター	1,199	1,105	964	196	27		
		計	2,879	2,567	1,709	952	1,098		
	実施箇所数	21か所	21か所	21か所	21か所	21か所			
	定員	保育園	10,512	10,440	10,548	10,548	10,548		
子育て支援センター		3,192	3,033	3,075	3,044	3,047			
ファミリー・サポート・センター		1,584	1,572	1,260	1,212	1,224			
計	15,288	15,045	14,883	14,804	14,819	0	0		
過不足	12,409	12,478	13,174	13,852	13,721	0	0		

評価・分析
成果動向
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 順調でない
次年度にむけての課題
<input type="checkbox"/> あり(重大) <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針

新型コロナウイルスの影響による一部利用制限や利用者の利用控えにより、利用者が減少している。安心して利用できるよう援助・依頼会員共に啓発を行いながら実施していく。

▶ 量の確保実現のための財源投入状況

(単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	一時的保育事業【幼児保育課】	504	262	248	305		
02	幼児一時預かり事業【女性・子ども課】	5,559	6,261	6,341	9,034		
03	ファミリー・サポート・センター設置事業【女性・子ども課】	5,026	6,022	5,794	5,874		
	合計	11,089	12,545	12,383	15,213	0	0

(7)	病児・病後児保育事業					担当課:幼児保育課		
	年度	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
見込み	利用児童数	1018	994	855	857	856	858	852
	実施箇所数	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
	定員	876	879	876	876	873	876	876
	過不足	▲ 142	▲ 115	21	19	17	18	24
実績	利用児童数	206	111	42	126	88		
	実施箇所数	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所		
	定員	876	870	879	879	879		
	過不足	670	759	837	753	791	0	0

※病児保育は、平成27年5月から開始(平成26年度数値は病後児保育のみ)

評価・分析
成果動向
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 順調でない
次年度にむけての課題
<input type="checkbox"/> あり(重大) <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針

利用児童数における見込みと実績の乖離については、利用児童数の見込みがアンケート調査を基に作成したものであることに対し、実際の利用児童数は、各年度の病気の流行状況等により左右されたり、予約後に病気がよくなった等の理由によりキャンセルが生じるためであると考えられる。利用者数が定員を下回っており、今後、利用希望者の増加が生じた場合であっても受け入れが可能となっているため、特段の対策は必要ないと考えられる。

▶ 量の確保実現のための財源投入状況

(単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	病児・病後児保育事業【幼児保育課】	6,907	7,375	2,757	1,100		
	合計	6,907	7,375	2,757	1,100	0	0

※知多市と共同で事業を運営しており、幹事市(持回り制)が2市分の補助金を受取り、幹事市でない市は負担金を支払うため、決算額が年によって変動するもの

(8)		ファミリー・サポート・センター事業(就学児童)				担当課:女性・子ども課		
年度		H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
見込み	利用児童数	505	505	1,033	1,024	1,024	1,025	1,005
	定員	2,256	2,256	1,584	1,584	1,584	1,584	1,584
	過不足	1,751	1,751	551	560	560	559	579
実績	利用児童数	867	722	463	325	128		
	定員	1,584	1,572	1,260	1,212	1,224		
	過不足	717	850	797	887	1,096	0	0

評価・分析
成果動向
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 順調でない
次年度にむけての課題
<input type="checkbox"/> あり(重大) <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針

新型コロナウイルスの影響による一部利用制限や利用者の利用控えにより、利用者が減少している。安心して利用できるよう援助・依頼会員共に啓発を行いながら実施していく。

▶ 量の確保実現のための財源投入状況

(単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	ファミリー・サポート・センター設置事業【女性・子ども課】	5,026	6,022	5,794	5,874		
	合計	5,026	6,022	5,794	5,874	0	0

(9)		利用者支援事業				担当課:女性・子ども課		
年度		H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
見込み箇所数		2か所	2か所	2か所	2か所	2か所	2か所	2か所
実績箇所数		2か所	2か所	2か所	2か所	2か所		

評価・分析
成果動向
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 順調でない
次年度にむけての課題
<input type="checkbox"/> あり(重大) <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針

▶ 量の確保実現のための財源投入状況

(単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	子育てサービス利用者支援事業【女性・子ども課】	4,843	4,844	8,402	8,624		
	合計	4,843	4,844	8,402	8,624	0	0

(10)		妊婦健康診査				担当課:健康推進課		
年度		H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
見込み件数		1,222	1,218	1,064	1,060	1,050	1,042	1,035
実績件数		1,045	1,009	948	969	925		
対象者数		1,063	1,012	979	936	923		

評価・分析
成果動向
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 順調でない
次年度にむけての課題
<input type="checkbox"/> あり(重大) <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針

対象となる妊婦の数が減少していることから、計画と実績に乖離がある。今後も適切なサービスが提供できるよう受診を推奨していく。

▶ 量の確保実現のための財源投入状況

(単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	妊産婦・乳児健診事業【健康推進課】	128,157	120,230	124,981	118,429		
02	妊婦医療助成事業【国保課】	14,044	11,457	13,858	12,988		
	合計	142,201	131,687	138,839	131,417	0	0

(11) 乳児家庭全戸訪問事業		担当課:健康推進課						
年度	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	
見込み件数	1,081	1,056	1,064	1,060	1,050	1,042	1,035	
実績件数	1,009	998	878	942	864			
対象者数	1,172	1,196	945	983	919			

評価・分析
成果動向
■順調 □横ばい □順調でない
次年度にむけての課題
□あり(重大) □あり ■なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針
 対象となる乳児の数が減少していることから、計画と実績に乖離があるが、訪問実施率は高く、サービスとしては確保されている。

▶ 量の確保実現のための財源投入状況 (単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	乳児家庭全戸訪問事業【健康推進課】	4,320	3,445	3,813	3,769		
	合計	4,320	3,445	3,813	3,769	0	0

(12) 養育支援訪問事業		担当課:女性・子ども課						
年度	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	
見込み件数	433	433	188	188	189	324	323	
実績件数	167	287	331	339	242			
対象者数	25	28	21	39	29			

評価・分析
成果動向
■順調 □横ばい □順調でない
次年度にむけての課題
□あり(重大) □あり ■なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針

▶ 量の確保実現のための財源投入状況 (単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	養育支援訪問事業【女性・子ども課】	2,881	3,158	4,843	4,883		
	合計	2,881	3,158	4,843	4,883	0	0

(13) 実費徴収に係る補給給付を行う事業		担当課:幼児保育課						
年度	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	
見込み	利用児童数			300	292	274	263	256
	定員			300	292	274	263	256
	過不足	0	0	0	0	0	0	0
実績	利用児童数			271	316	265		
	定員			271	316	265		
	過不足	0	0	0	0	0	0	0

評価・分析
成果動向
■順調 □横ばい □順調でない
次年度にむけての課題
□あり(重大) □あり ■なし

計画と実績に乖離がある場合、その理由の分析と今後の対応方針

▶ 量の確保実現のための財源投入状況 (単位:千円)

No	事業名称	H31決算 (2019)	R2決算 (2020)	R3決算 (2021)	R4決算 (2022)	R5決算 (2023)	R6決算 (2024)
01	実費徴収に係る補給給付を行う事業【幼児保育課】		6,939	8,964	8,042		
	合計	0	6,939	8,964	8,042	0	0